

1. 地域活性化のための重点配分（交付税対前年度増加額約30億円見合い）

（1）医療・福祉の確保・充実等（約7億円）

| | (H20 予算案) | (重点配分) |
|--|-----------|--------|
| ・ 障害者の自立に向けた特別支援事業 障害者の地域における自立生活の支援や極めて重度の障害者・児に対する支援強化など | 6.6億円 | 1.9億円 |
| ・ 地域医療を支える医師確保養成対策事業 離島・中山間地域及び産科・小児医療等の特定診療科の医師確保のための医学生奨学金の貸与や診療科偏在対策など | 2.8億円 | 0.7億円 |
| ・ 肝炎医療費助成事業 B型・C型肝炎へのインターフェロン治療に係る自己負担額への助成 | 2.9億円 | 1.4億円 |
| ・ 第3子以降保育料軽減事業 子育て支援のために市町村が取り組む第3子以降の保育料軽減制度に対する県補助の基準を緩和 | 1.3億円 | 0.5億円 |
| ・ いじめ・不登校対策事業 不登校児童の多様な学びの場や居場所の充実、サポート強化などを実施するとともに、こころの医療センターに併設する若松分校内に医療と連携した教育相談窓口を設置 | 2.0億円 | 0.4億円 |
| ・ 学びいきいきサポート事業 不適応児童生徒のため自学教室を設置している小中学校に非常勤講師を配置 | 0.9億円 | 0.6億円 |
| ・ 中山間地域活性化重点施策推進事業 新たに策定する中山間地域活性化計画において取り組む「コミュニティづくり」や「生活交通システム」等について市町村を支援 | 0.9億円 | 0.3億円 |
| ・ 地域貢献型集落営農確保・育成事業 農業・農村の維持活性化を図るため、人材育成や維持活動経費を支援し、コミュニティ維持などに積極的に取り組む「地域貢献型集落営農組織」の新規設立や取組強化を支援 | 0.6億円 | 0.5億円 |

など

（2）安全な生活基盤の維持・確保（約17億円）

道路・河川維持修繕費等に対する重点配分

| | (H20 予算案) | (重点配分) |
|---|-----------|--------|
| ・ 県単道路改良事業 落石防止施設などの道路災害防除施設、歩道などの交通安全施設の整備を促進 | 6.4億円 | 3.4億円 |
| ・ 県単橋梁維持修繕費 今後計画的に実施する橋台のクラック補修や橋梁の再塗装などの橋梁補修を促進 | 4.0億円 | 2.0億円 |
| ・ 県単道路維持修繕費 苦情の多い側溝蓋やガードレールの破損修繕などの道路維持・修繕に対応 | 12.9億円 | 3.0億円 |

| | | |
|--|--------|-------|
| ・河川維持修繕費 水防上の危険箇所等の堆積土砂除去や護岸修繕を促進 | 11.1億円 | 4.0億円 |
| ・砂防維持修繕費 既設砂防えん堤内の堆積土砂除去を促進 | 4.3億円 | 0.7億円 |
| ・農地地すべり防止施設補修事業 今後計画的に実施する水路や水抜きボーリング等の地すべり防止施設の補修を促進 | 0.5億円 | 0.3億円 |
| ・治山施設長寿命化事業 今後計画的に実施する法枠工や落石防止施設等の治山施設の補修を促進 | 2.6億円 | 2.4億円 |
| ・除雪費に係る固定的経費負担の増 借上除雪車両の定期点検経費など、固定的経費の算入による委託料の増 | 3.1億円 | 0.8億円 |
| ・橋梁長寿命化計画策定事業 橋梁の長寿命化及び修繕・架け替えに係る費用の縮減・平準化を図るため、橋梁長寿命化修繕計画を策定 | 0.5億円 | 0.5億円 |

(3) 産業の振興・雇用の確保 (約6億円)

| | (H20 予算案) | (重点配分) |
|--|-----------|--------|
| ・しまねのものづくり産業活性化プロジェクト 生産・製造技術の課題解決のための技術アドバイザーの派遣や首都圏での販路開拓の取組を強化するなど、ものづくり企業を支援 | 1.1億円 | 0.2億円 |
| ・しまねIT産業振興事業 自ら市場を開拓し高い成長性と高収益体質を実現できるIT企業群育成のための技術者養成講座の開催など、高い技術を有するIT人材の育成・集積を支援 | 0.7億円 | 0.3億円 |
| ・新産業創出プロジェクト プラズマ熱処理技術事業化プロジェクトや熱制御材料システム開発プロジェクトなど、これまでの新産業創出プロジェクト事業を継続実施 | 3.0億円 | 0.3億円 |
| ・企業誘致体制の強化 新規企業開拓等にあたる企業誘致専門員の増員(4人→10人) | 0.6億円 | 0.3億円 |
| ・IT産業誘致などの助成制度の拡充 「航空運賃助成」「家賃補助制度」など、助成制度の拡充に伴う補助金の増 | 0.2億円 | 0.2億円 |
| ・地域産業人材育成・確保推進事業 産業界と教育現場が連携して教育プログラム構築や県内就業支援を行えるよう人材育成コーディネーターを配置 | 0.1億円 | 0.1億円 |

- ・「働くことを学ぼう」推進事業 0.3億円 0.2億円
 高校生の職業意識の醸成と県内就職の促進、専門高校における地域産業を担う人材の育成を進めるため、企業見学会や就職説明会の開催、学校と地域や企業が連携した共同研究を実施
- ・農林水産振興がんばる地域応援総合事業 3.3億円 0.1億円
 新たな農林水産業・農山漁村活性化計画(仮称)の戦略プランに位置づけるプロジェクト事業を推進する取組を支援するため、新たな総合補助金を創設
- ・建設産業経営革新促進事業 0.9億円 0.9億円
 新分野進出のための専門相談の実施など、建設産業の構造改善に向けた取組を支援
- ・未来へ引き継ぐ石見銀山保全事業 2.1億円 1.7億円
 世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究と保存整備を柱として事業を実施。また、地方自治法施行60周年記念貨幣の発行による地方分権振興交付金35百万円を活用して、大田市の環境対応バス整備費を補助
- ・原油価格高騰対策 0.6億円 0.6億円
 農林水産業者の省エネルギー効果のある資材や機器導入の支援など

など